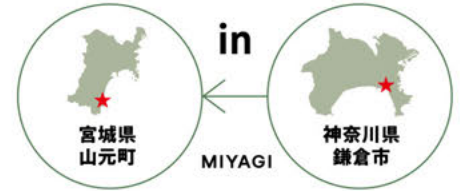


活躍する応援職員

SUPPORT POWER



山元町商工観光交流課 観光交流推進班

久柁 紀久 のりひさ さん

神奈川県鎌倉市より山元町に派遣



多くの人々に山元町を知ってもらいたい

「山元町は「知らなきゃもったいないいまち」なんです！」と話するのは、2020年4月に鎌倉市から派遣職員として山元町にきた久柁田さんです。山元町の自然や食の豊かさを知り、「このまちが大好きになった」と言います。「震災時は高校生で、鎌倉駅前で募金活動をしました。でも大学が関西で、だんだん震災への関心が薄れてしまっ。そんな時、鎌倉市職員の有志で、一昨年に南三陸町・石巻市・山元町の被災地を巡りました。実際に見聞きすることは、こんなにも感じ方が違うのかと、これまでの自分が恥ずかしくな。復興の手助けをしたいと派遣職員に志願しました。」

山元町では、商工観光交流課に所属。山元町の観光情報発信や山元ブランド推進事業などの業務に携わり、程なくして「やまもとひまわり祭り」の担当に。ヒマワリが咲く場所は、震災で被災した沿岸部の土地を農地として復旧した土地。住宅や道路など、畑ではない土地も混在するため、農作物を育てるための地力増進として、ヒマワリを植えています。新型コロナウィル

ス感染症の影響で祭りは中止となりましたが、耕作者の御好意により、ヒマワリ畑を開放。「屋外の広大な場所なので、多くの人々が見に来てくれました。そこで、ヒマワリ畑の近くに住んでいた元住民の方と話す機会があり「誰もいなくなったこの場所が、笑顔になれる場所になってうれしい」とおっしゃって。自身が携わったヒマワリで、住民の方の心の復興にも貢献できたのではと、身が引き締まりました。」

山元町の特産品であるホッキ貝をモチーフにしたホッキークんとまちを巡り、SNSなどの情報発信にも力を入れている久柁田さんは「今やホッキークんはよき相棒」と笑顔で話します。「山元町を好きになったからこそ、もっと多くの方に知ってもらいたい。鎌倉市に戻っても、山元町のセールスマンとして頑張っていきたいですね。」



今年度のヒマワリ畑。開花した時は本当にうれしく、涙がこぼれそうになりました。この荘厳の景色は忘れられない夏の思い出です。

INFORMATION from MIYAGI

〔宮城県からのお知らせ〕

01 移住オンラインイベント などのお知らせ

イベントでは、担当者とお話する機会のほか、各コンテンツにて、暮らしや仕事などの情報を知ることができます。宮城の今に出会える2日間です！

- 日時
2月13日(土)・14日(日)
13時～17時(両日)

Instagramのアカウントを開設！アカウントをフォローして、「#ちょうどいい宮城」を付けて投稿しよう！



Instagramアカウント名:choudo_e_miyagi

宮城県地域復興支援課 ☎022-211-2454

02 海づくり大会 「開催記念イベント」実施！

令和3年10月3日(日)開催の「第40回全国豊かな海づくり大会」を記念し、2月1日(月)から5日(金)まで宮城県庁においてイベントを開催します。

1階県民ロビーでの特産品販売会のほか、初日の2月1日(月)には2階講堂でステージイベントを行います。ぜひご来場ください。

イベントの詳細は

豊かな海づくり大会 食材王国みやぎ大会
で検索

宮城県全国豊かな海づくり大会推進室 ☎022-797-6460

